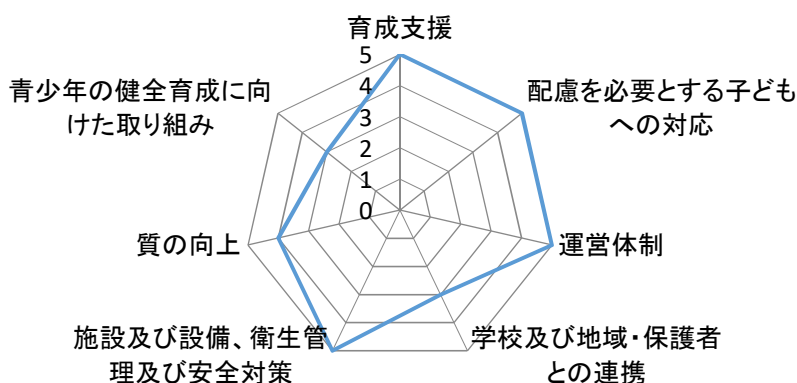




<クラブ評価>

No	項目	内容
1	育成支援	子どもたちにとって「第二の家庭」となるように、安心・安全に過ごせるよう環境を整える。また集団生活の中で、宿題、おやつ、あそびなどを通して基本的な生活習慣が身に付くよう支援を行う。
2	配慮を要する子どもへの対応	保護者、学校、家庭と連携を取りながら、その子に合った支援を行う。また他の子どもたちとの関わりを通して周りの子どもたちにも理解をもってもらい、共に成長できるよう育成支援を行う。
3	運営体制	クラブの規模に合った職員を配置し、運営方針、事業計画について保護者へ説明、周知を行う。
4	学校及び地域・保護者との連携	学校との定期的情報交換の他に、日々の情報共有を積極的に図る。保護者とコドモンを通して連絡を取るほかに、お迎え時の何気ない会話を大切にする。今後積極的に地域との交流を図りたい。
5	施設及び設備・衛生管理及び安全対策	子どもたちが安心・安全に過ごせるよう日々の安全点検の徹底。感染症・事故やケガの防止と対応のマニュアルの確認。毎月の避難訓練の実施
	訓練実施回数	12回
6	質の向上	支援員の自己研鑽のための研修に積極的に参加する。年に一度のアンケートに対して迅速かつ適切に対応する。自己評価について施設内で話し合い、改善に向けて取り組む。
	1人当り研修参加回数	3回
7	青少年の健全育成に向けた取り組み	施設周辺のゴミ拾いなどボランティア活動を取り入れる。
	フローラルこまつ推進団体	○
	ボランティア活動実施回数	0回